

イタリア麦の帽子 (1927)

ITALIAN STRAW HAT
LE CHAPEAU DE PAILLE D'ITALIE

メディア 映画

ジャンル

製作国 フランス

色彩 B&W

時間 70分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

映画史的に見ても、サイレント時代の代表作と言える逸品。「ル・ミリオン」や「巴里の屋根の下」で一世を風靡したクレールのユーモアあふれる初期末公開作。ストーリーは他愛ないが笑えるものだ。結婚式のため馬車で式場に向かう青年。振り上げた鞭が木の枝に引っかかってモタモタしてるうちその辺の枝にかけてあった女物の麦わら帽子を馬がムシャムシャ食べてしまう。話はややこしくて、一瞬でもよそ見していると状況が解らなくなってしまうのでご注意ください！ その帽子の持ち主である人妻は不倫相手の中尉と逢い引き中で、その帽子がないとマズくて家に帰れない。この辺り、ドタバタ喜劇でありながら描写の細かさに感心させられる。同じ帽子を探さないと不貞がばれてしまうので、中尉が青年の式場に脅迫文を送る。あわてて帽子屋にかけこむがすでに最後のひとつが売れたところ。なんとか手に入れようとその買い手を訪ねるとその人はなんと……。ドタバタは次々にエスカレートし、状況は複雑になっていくが、小道具としてうまく全体をつなげている”イタリア麦の帽子”の使い方はさすが。現代の様々な映像造りにおいても“お手本”となるだろう。繰り返し観て楽しめる。

【クレジット】

監督	ルネ・クレール	Rene Clair
美術	ジョルジュ・ラコンブ	Georges Lacombe
出演	アルベール・プレジャン	Albert Prejean
	オルガ・チェホワ	Olga Tschechowa
	ヴィタル・ゲーモン	Vital Geymond
	ジム・ジェラルド	Jim Gérald
	ヴァランティーヌ・テシエ	Valentine Tessier